

サンプル

平成 29 年 12 月 26 日

宛先はリストを
参考に変える

〒100-8981

東京都千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 1116 号室

犬猫の殺処分ゼロをめざす動物愛護議員連盟動物愛護法改正ワーキングチーム

座長 衆議院議員 牧原秀樹様

差出人名は本名で、
できれば住所も。

〒111-1111

あなたの住所（できれば）

あなたの名前

タイトルと要望内容を書きます。感情的にならずに、簡潔がよいです。

件名：アニマルポリス設置のお願い

いつも、私たち国民のために、真摯に活動をしてくださりありがとうございます。

掲題の件につきまして、お願いがあります。下記お読みください。

「警察と連携した動物虐待事案を専門に取り扱う機関アニマルポリスの設置」を動物愛護法に追加していただきますようお願いいたします。

動物虐待といってもいろいろなものがあります。

- 凄惨な動物虐待、動物拷問、その先には人間の子どもや弱者へ波及する可能性を秘めた猟奇的な事案
- 動物愛護法に完全に違反している不適切飼養を行っている動物取扱業者
- 同じく完全に違反している不適切飼養を行っている一般飼い主
- 終生飼養をしないで遺棄をする動物取扱業者と一般飼い主
- 倫理観、道徳観、社会通念からかけはなれた飼養をしている動物取扱業者、一般飼い主

法律違反者は誰からも追及されない、罪にならないから大丈夫などの理由で増えるばかりで減りません。そして該当の動物たちは今この時にも命を落としている現状があります。これらの事案を早急に的確に取り扱う専門機関が絶対に必要です。専門機関があれば、無駄に落とす命はなくなります。

西洋の真似をするのではなく、日本基準でアニマルポリスの設置、設置を今回の動物愛護法改正に盛り込んでくださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。